CIVIC NEWS

府中市まちづくりレポート
Vol.033
【発行】　市民フォーラム
〒183-8703　東京都府中市宮西町2-24

府中市議会議員 須山たかし

府中市の新型コロナウィルス感染症対策

府中市は新型コロナウイルス感染症緊急対応を行うため補正予算を組んでまいりました。府中市議会としても迅速に予算執行をし、市民の皆さんに必要な支援が届くように議論をし、全会一致で可決されております。

令和２年度府中市一般会計補正予算（第１号）５億５１９０万７千円（府中市独自事業第１弾）

●子育て世帯への支援（４億２７９０万７千円）
・児童手当を受給する世帯（0歳から中学生のいる世帯、３月まで中学生だった者（新高校1年生）を含む）に**１万円/子ども１人**　など、最高で子ども一人あたり3万円の支給。

●市内中小企業・小規模事業者の経済支援対策（１億２４００万円）
・日本政策金融公庫が実施するマル経融資（経営改善資金）の利子を2年間全額補助（0.31%）などの支援。

令和２年第１回臨時会にて全会一致で可決

令和２年度府中市一般会計補正予算（第２号）２６５億５６４３万３千円（国の事業）

●生活支援
・子育て世帯臨時特別給付金給付事業
　令和２年３月３１日現在で府中市に住民票があり、児童手当を受給する世帯に子ども1人につき、１万円を支給（３月まで中学生だった児童を含む）
・特別定額給付金給付事業
　令和２年４月２７日現在で府中市住民基本台帳に記録されている市民１人につき１０万円を支給。

令和２年第２回定例会にて全会一致で可決

令和2年度府中市一般会計補正予算（第３号）１４億９６６万５千円（府中市独自事業第２弾）

●生活支援（８００４万５千円）
・保認証保育所等が臨時休園や登園自粛に伴い欠席した児童の保育料を減額した場合に、認可保育所等と同様の利用者負担の軽減が図れるよう、運営事業者に支援。

・就労意欲等はあるにもかかわらず、休業等に伴う収入減少により、住居を失うおそれが生じている方に対して給付金を支給するとともに、住居及び就労機会の確保に向けた支援。

・新型コロナウイルス感染症拡大により生じる地域課題を解決のための事業を実施した市民活動団体等に対し、奨励金を交付。→Share Fuchu Project

●予防費（１１８０万３千円）
　府中市・小金井市・国分寺市・国立市医師会が設置するＰＣＲ検査センターの運営に係る経費を補助。

●経済支援（１０億９２２万円）
・国の持続化給付金の給付金額が上限額(法人200万円・個人事業主100万円)の方を対象に市独自の支援金（法人40万円、個人事業主20万円）を支給。

●教育費（２億２３２９万２千円）
・小中学校の臨時休校や段階的な学校再開の状況において家庭での学習環境を整備するための支援。
　自己所有のパソコン・スマートフォンで使用可能なクラウド学習教材の提供
　モバイルルータの貸出
　クラウド学習教材利用に伴う支援員の配置

上記は主なもの。令和２年第２回定例会にて全会一致で可決

横田議長と副議長として、議会を代表し、高野市長に要望書を提出してまいりました。

５月１４日に府中市議会として高野市長に「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関する緊急要望書」を提出。　http://www.city.fuchu.tokyo.jp/gikai/minasan/sichokaito.html

また、会派「市民フォーラム」の第４弾要望として、７月２９日に以下を要望いたしました。
・市内の医療機関に対し、事業継続のために市独自の応援特別給付金を給付すること
・市内の介護保険・障害福祉サービス事業所それぞれに対し、事業継続のために市独自の応援特別給付金を給付すること
・府中市の社会教育関係登録団体を対象として、非接触型体温計の購入助成を実施すること
・市立の全ての小学校及び中学校に対し、ＩＣＴ関係予算を速やかに執行すること。

先の見えないコロナ禍の中で、市民のみなさんに適切な支援が届けられるように活動してまいります。ご意見等、裏面LINEからお寄せください。

府中市議会議員が起訴された件に関して

自由民主党市政会所属の村木茂議員及び臼井克寿議員が、6月2日に公契約関係競売入札妨害容疑で逮捕、6月23日、同罪で起訴されたとの報せが入りました。また、6月23日付けで両議員から議長宛に辞表が提出され、受理されました。

まだ、公判も始まらず、事件の全容は分からない状況ではございますが、現職の市議会議員が起訴されたことで、市民のみなさま並びにご関係のみなさまにご迷惑とご心配をおかけしてまいりましたことを、改めましてお詫び申しあげます。

府中市議会では、両議員の逮捕後、事件の解明に向け捜査に全面的に協力して参りました。さらに、再発防止のため、第2回定例会の最終日の本会議において、「府中市議会の信頼回復と再発防止に努めることを誓う決議」を提出。全会一致で可決されました。

その決議を受け、7月27日に第2回臨時会を開会し、「公契約関係競売入札妨害事件に係る再発防止対策特別委員会」（委員長：村崎啓二議員（市民フォーラム））が設置されました。

この特別委員会は全会派から１０名の委員で構成され、正副議長も出席して進めて参ります。また、会議の報告も随時みなさまにお伝えしていくことになります。

この間、副議長として横田議長とともに決議や特別委員会の設置に向け、全力を尽くしてまいりました。これからさらに再発防止策を取りまとめ、市民に対する市議会の信頼回復のためしっかりと臨んでまいります。

みなさまからのご意見もおまちしております。

●新型コロナウイルス感染症に関する情報

府中市HPに特設ページを設けて情報発信をしております。
こちらも是非ご活用ください。
https://www.city.fuchu.tokyo.jp/kenko/kenko/karada/

●令和２年第３回府中市議会定例会(９月議会)は

８月３１日(月)開会予定　です。

９月議会より「公契約関係競売入札妨害事件に係る再発防止対策特別委員会」が日程に追加されます。
府中市議会では下記URLから本会議のインターネット配信を行っております。
http://www.fuchu-city.stream.jfit.co.jp/

●市議会の会派の変更

・6月25日に共産党の結城議員が「従軍慰安婦」問題は不確定な事実だという理由より同党が推す都知事候補を応援できないとのことから離党→除籍処分となりました。
・6月30日に自由民主党市政会の加藤議員が一身上の都合により辞職されました。
上記を受けて市議会の会派構成が下記の通りになりました。

〇府中市議会市政会　７名
〇府中市議会市民フォーラム　７名
〇公明府中　５名　　〇日本共産党府中市議団　２名
〇生活者ネットワーク　２名　　〇自由クラブ　２名
〇諸派　２名　　計　２７名

須山たかし　プロフィール

府中市議会副議長　文教委員会 委員　基地等跡地対策特別委員会 委員

〇1980(昭和55)年11月6日生まれ。晴見町育ち・在住。明星幼稚園、桐朋小・中・高校、早稲田大学社会科学部卒業。早稲田大学大隈塾(第一期生)においてジャーナリスト・高野孟に師事。大学卒業後、民間の特許事務所に３年半勤めた後、政党本部スタッフ、参議院議員公設秘書などを経て、2011年府中市議会議員に初当選。現在３期目。府中市議会市民フォーラム所属。
〇家族：妻、長男、次男、ボノ（ボーダーコリー）
〇地域での主な活動：
公益社団法人むさし府中青年会議所理　武蔵野府中ボーイズ名誉顧問
Fuchu Rock Festivalメンバー　府中ふれあいこどもまつり実行委員

Facebook、Twitter、Instagram、LINEでも日々情報発信中！
HP：http://suyamatakashi.jp　FAX：042-307-8309
ご意見・ご要望をお寄せください！

LINE 友だち追加

QRコードから
LINEオフィシャル
アカウントを追加！